

横浜深谷台小学校地域防災拠点に「ハマッコトイレ」新設

横浜深谷台小学校における地域防災拠点は、横浜市内に震度5 強以上の地震が発生した場合、地域住民が開設することになっています。

防災拠点対象者の殆どはマンション住民であり、横浜市も「お家で避難」を提唱していますので、避難所として利用する可能性は少ないですが、自宅が住めない場合はその限りではありません。 昨年度、「災害用ハマッコトイレ(下水道に直結しているマンホール上に仮設するトイレ、プール水を利用)」が新設されました。

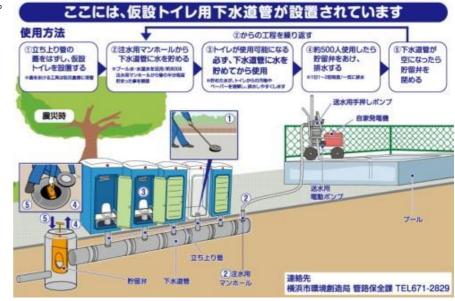
11月26日(日)の午前中、県ハイツ、市ハイツ、アークプラザ戸塚、レジェ戸塚深谷、深谷町内会の運営委員、区役所及び小学校の関係者27名が集まり、始めてハマッコトイレの仮設を行いました。

マンホールは給水用、5個のトイレ用、貯留弁開閉用の夫々があり、その開閉のやり方を横浜防災ライセンス指導員から説明を受けました。また、トイレ5台の内、1台を組立て、マンホール上に仮設しました。それから、発電機、ポンプの動かし方の説明も受け、実際にホースをマンホールから学校内のプールに這わせました。その長さは68mあり、1本20mのホースを4本使用

しました。

実際に水を流しませんでしたが、大震災時には自宅トイレに水 を流せないことが想定されるので、仮設トイレの運用を学ぶこと ができ、大いに役に立ちました。<運営委員長 塚本>

災害時下水直結式仮設トイレ案内



「令和5年度冬季合同パトロール」

12月2日(土)18時より、県ハイツ自治会冬季合同パトロールを実施致しました。

県自治会役員(元役員を含む)を中心に、防犯交通部幹事、緑の協会の方1名(俣野公園園長大塚氏)、戸塚警察の方2名含む計20名で、県ハイツ構内及び周辺を50分程かけ、防犯状況や、環境の様子を確認しました。

一時駐車場利用車輌は、駐車カードの掲示があり、利用ルール を守っての使用が、確認されました。

ゴミ集積所は、早出しや分別していないゴミなどもほとんど見られず、問題なく管理されており、良い状態でありました。引き続き、月々のパトロール等で、安心安全の保持に努めて参りたいと考えておりますので、皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

又、戸塚警察の方より、詐欺被害が急増している現状について お話しがあり、注意の呼びかけがありました。 電話を使用した振り込め詐欺はもちろん、最近では、インターネットに『ウィルスに感染した』といった、嘘のメッセージが表示され対応してしまい、結果、詐欺被害にあうといったケースが 増えているとのこと。

不審な電話があったり、パソコン等で見慣れない表示等がでたら、慌てて対処せず、まず周囲の人や警察に相談して下さいとのお話がありました。被害にあわないよう、皆さん気をつけていきましょう。 < 防犯交通部 沖田>



マンション防災の講演会に参加しました

講師:マンション防災士 釜石徹氏

11月18日(土)集会所に於いて行われた講演会に参加しました。

防災対策の目的・方針、震災時の被害想定、長期在宅避難、直下地震対策、マンションでの備え方など広範囲にお話がありました。

その中でも注意深かったのは、電気、ガス、水道が使えないときの在宅避難時の食事対策のことです。インフラが使えないときの調理方法としてカセットコンロを使用して簡易に誰でもが調理できる実践的講習会がありました。



湯煎専用ポリ袋での調理です。お米とホットケーキミックス紛を使いご飯と蒸しパンを作りました。無洗米でないお米を、研がずに、洗わなくても美味しく。さらに、ポリ袋をゆでる水は飲めない水でも可能で、再利用も出来るということです。材料も長期保存がきくので、備蓄品には最適です。いざとなった時に備えて参加して良かったと思いました。<参加者 M.T>

・・ガス給湯器点検・・

給湯器の点検を行なう際、ベランダに設置されている給湯器については経年劣化等も分かりやすいと思いますが、点検で見落としやすい箇所があります。外壁に飛び出して取り付けてある給湯器の排気筒です。一部が脱落した事例も聞いています。各棟両端の外壁から出ている排気筒は給湯器の一部でもあり個人管理ですので留意してください。

なお、給湯器の修理や点検を持ちかけるような事は、管理組合及び自治会から業者へ委託していません。サギかもしれませんので気を付けてください。



作品展のお知らせ

日時: 令和6年2月24日(土) • 25日(日)

場所:ドリームハイツ第一集会所

11月のドリームフェスタは中止となりましたが、作品展は関係者の皆さまにご意見をうかがい、3年ぶりに開催することになりました。

作品を出店していただける方は12月28日(木)までに自治会事務所まで申し込みをお願いいたします。

たくさんのご参加をお待ち しております。<文化青少年部>



自治会事務所は 12 月 29 日(金)~1月 3 日(水) までお休みします

資源物売却報告 〈会計より〉

9月(8月回収資源物分)			発生量:kg		売却金:円	
品種	ダンボール	新聞	雑誌	ミルクカートン	古布	アルミ缶
発生量	2,230	740	5,360	0	730	540
売却金						5,400
10月(9月回収	資源物分				
発生量	1,630	870	4,190	20	510	410
売却金						4,100

待って、それは粗大ごみでは!

粗大ごみの不法投棄が多くなっています 今年5月から12月の期間・・・トースター(6) 照明器具(5)金属棚(2)、物干竿(1)、その他(11) 現在、自治会費ですべて対処しています。 金額合計5,300円です。

ごみを出す時、一番長い辺を測って確認してください 金属製品・・30cm 以上粗大ごみ プラスチック製品・木製品など・・50cm 以上粗大ごみ

粗大ごみは、粗大ごみ受付センターへ

① 電話で申し込む 0570-200-530

② インターネット受付 電子決済ができます

「横浜市 粗大ごみインターネット受付 (外部サイト) からお入りください

<環境衛生部>

編集後記

今年、自治会最大のイベントはドリームまつりが開催されたことです。その後のイベントもコロナ禍を見据えて、規模を縮小して行われました、復活への動きがさらに起きているようです。来年は作品展も開催される予定です、楽しみですね。 来る2024年もどうぞよろしくお願いします。 〈広報部〉